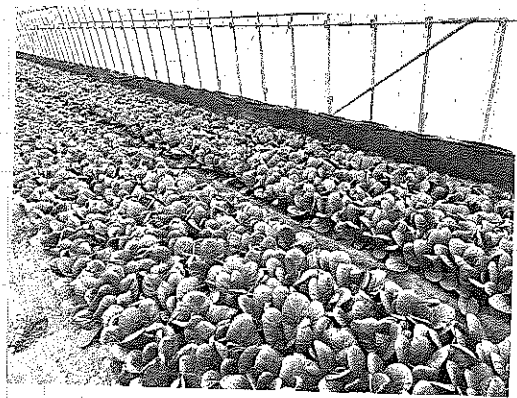
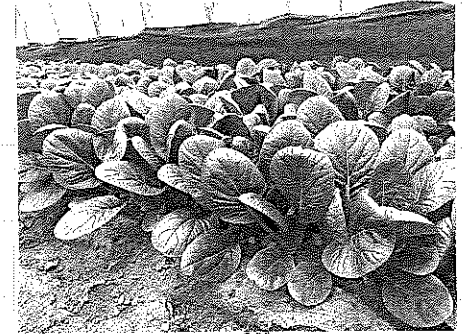


見て感じて♡食べてみよう! ~ 給食でお世話になる人たち ~

今回は飯田町で小松菜を栽培されている真庭秀雄さんの畑へ伺い、取材させていただきました。
 真庭さんの育てる小松菜は11月頃に種まきを行い、ビニールハウス内の換気を行いながら、ゆっくりじっくりと育てていきます。
 ギリギリまで収穫せず、寒さに長くあてることで、甘みのある小松菜を作るポイントだそうです。

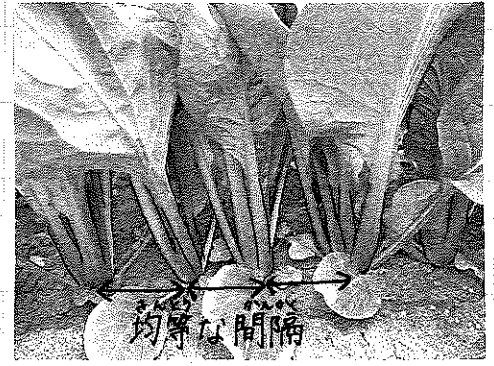


よく
見てみると...



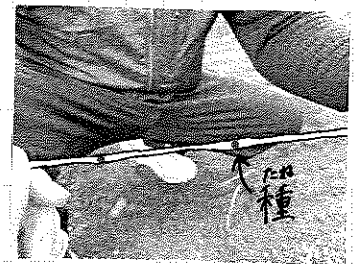
大きな小松菜が育っていました!

ビニールハウスの中には
 小松菜がたくさん!
 約18000株あるそうです。

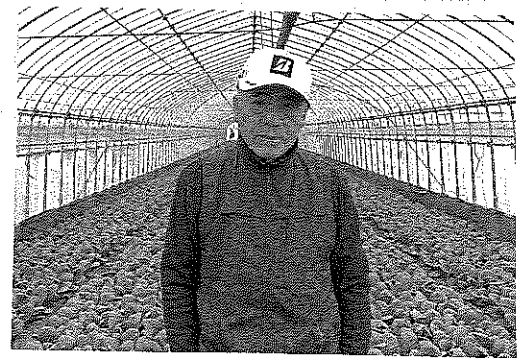


均等な間隔

シーラーテープというひものようなものの中に7cmおきに種が入っています。これを使って植えることで、均等な間隔で育てることができ、土の中の栄養も分けあえます。



農家さんへインタビュー



真庭 秀雄 さん
 (農業歴40年)

家庭での好きな小松菜料理は
 小松菜と厚揚げの煮物です!

- 育てるときに大変なことは何ですか?
 植えはじめのときにビニールハウスの中を良い環境を保つことが大変です。芽が出たときに、葉を虫に食べられないようにするために、ビニールハウスの外に虫よけネットを張ります。
- 子どもたちにメッセージをお願いします。
 野菜に限らずいろいろなものを好き嫌いなく食べて、大きく成長してください!!